

はじめに

十和田市では、市民誰もが生き生きと元気に生涯健康で暮らすことができるよう、平成 15 年 3 月に「健康とわだ 21」を策定し、病気の予防や健康づくり支援のため、各種事業を展開してまいりました。

近年、少子高齢化や疾病構造の変化が進む中、国では、平成 12 年度から推進してきた「21 世紀における国民健康づくり運動（健康日本 21）」が平成 24 年度末で終了することに伴い、昨年 7 月に、国民の健康の増進を図るための基本的な方針の見直しを行い、「健康寿命の延伸と健康格差の縮小」をはじめとする五つの基本的な方向と、それらの目標値を定めました。

また、青森県においても、平成 25 年度から始まる県民の総合的な健康づくりの指針「健康あおもり 21（第 2 次）」を策定し、肥満予防や喫煙防止、自殺予防を重点課題に、本県と全国との健康格差縮小のための各種取組みを進めることとしています。

このため、本市においても、こうした国や県の目標を踏まえつつ、市民の新たな健康づくりの指針となる「十和田市健康づくり基本計画（第 2 次健康とわだ 21）」を策定いたしました。

本計画では、「生活習慣病の予防」と「こころの健康」を二つの柱に、子どもから高齢者までの各ステージにおける健康づくりを、保健・医療・福祉・教育など関係機関との一層の連携を図りながら進めてまいりますので、皆様のご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

結びに、本計画の策定にあたりご尽力いただきました、十和田市生涯健康づくり推進協議会並びに関係者の皆様に厚くお礼申し上げます。



平成 25 年 3 月

十和田市長 小山田 久